

「日本の大衆文化と在日コリアン ～芸能・大衆文学・スポーツ界を中心に」

講師：朴 一 (パク イル) 大阪市立大学経済学研究科教授

日時：2009年 2月 20日 (金) 16:20～18:20

会場：大阪大学 21世紀懐徳堂多目的スタジオ (豊中キャンパス・イ号館)

参加自由、無料です。会場へは、下の地図を参照ください。

講師より

「日本の芸能・文学・スポーツ界で活躍する在日コリアンは少なくない。カミングアウトしている有名人だけでも、都はるみ、和田アキ子、岩城晃一、松坂慶子、柳美里、つかこうへい、伊集院静、梁石日、張本勲、森本稀哲、洪昌守、秋山成勲など、各界を代表する在日コリアンがいる。彼らは、芸能、文学、スポーツの世界ですばらしい実績を残し、日本のサブカルチャーの発展に大きな貢献をしてきた。しかし、その反面、彼らの多くが日本名を名乗り出自を隠して活躍しているため、在日コリアンとしての脚光をあびることは少ない。日本社会の何かが在日コリアンの存在を見えなくしているのである。この講演では、日本の大衆芸能における在日コリアンの生き様に姿をあてることで、彼らの葛藤をえぐりだしてみたい。」



講師の紹介

大阪市立大学大学院経済学研究科教授(商学博士)。兵庫県生まれの在日韓国人3世。専門の研究活動(韓国・北朝鮮の政治経済分析、日韓・日朝関係論)の傍ら、テレビ番組のコメンテーターとしても数多く出演。著書に、『「在日コリアン」ってなんでんねん?』講談社 2005年、『朝鮮半島を見る眼—「親日と反日」「親米と反米」の構図』藤原書店 2005年、『韓国 NIES 化の苦悩—経済開発と民主化のジレンマ』同文館出版 2002年、『“在日”という生き方—差異と平等のジレンマ』講談社 1999年など多数。

お問い合わせ先：大阪大学人間科学研究科 グローバル COE 事務局

e-mail : gcoejimu@hus.osaka-u.ac.jp 電話：06-6879-4046

共催：「横断するポピュラーカルチャー」研究プロジェクト／大阪大学文学研究科国際現代文化研究ハブ

<http://www.let.osaka-u.ac.jp/crossing-popularculture/>

